

2020年5月1日

## 新型コロナウイルス感染症と最前線で闘う医療機関を支援いたします ～「あしぎんSDGs医療機関応援債『SAVE THE WORLD』」の取り扱い開始～

足利銀行（頭取 松下 正直）は、本日より、「あしぎんSDGs医療機関応援債『SAVE THE WORLD』」の取り扱いを開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、これまでも地域の社会貢献ニーズに対する商品として、学校等やスポーツ団体、NPO法人などへ寄贈を行う「あしぎんSDGs私募債※」を取り扱ってまいりました。今般、寄贈対象先に「医療機関」を追加し、商品名を「医療機関応援債」として取り扱いを開始いたしました。

これは、新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、感染リスクに直面しながらも最前線で患者の治療にあたる医療機関をSDGs達成に不可欠なものとして、医療機関に対し、運営費を寄付する商品です。

当行は、本商品を通じて、お客さまとともに医療機関を支援することにより、地域の医療体制の継続を支えながら、今後とも持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※これまで当行で取り扱っている「あしぎんSDGs私募債」

- ・「教育債」…教育法上の学校等へ寄贈
- ・「スポーツ債」…スポーツを通じて地域振興に取り組む団体へ寄贈
- ・「未来応援債」…SDGsの達成に資する活動をしている公共性・公益性の高い団体へ寄贈

### 記

#### 【商品概要】

名 称	あしぎんSDGs医療機関応援債「SAVE THE WORLD」
取扱開始日	2020年5月1日（金）
発行金額	50百万円以上（信用保証協会保証付きの場合は30百万円以上）
対象者	医療機関応援ニーズがあり、かつ、当行の私募債適債基準を満たす法人
寄付者	足利銀行 ※寄付先はお客さまに選定いただきます。
寄付先	新型コロナウイルス感染症の診断・治療に携わる医療機関 ※有床・無床、クリニック・病院等の別は問いません。
寄付額	私募債発行金額の0.2%相当額

以 上